

昇降口の開扉 午前7時40分

電話対応 午前7時30分から午後5時30分まで

函南町立西小学校

令和3年度第9号

学校だより

夢や希望をもち
ともに未来を拓く
西っ子



【学校教育目標】

夢や希望をもち ともに未来を拓く 心豊かな子どもの育成

新年のごあいさつ

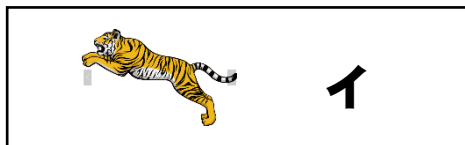
校長 久保田正基

あけましておめでとうございます。昨年は、西小の学校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございました。

さて、冬休みあけの朝会で、子供たちに次のようなお話をしました。

今年の干支は何か知っていますか。そうですね、虎ですね。虎は、一日に千里を駆けると言います。皆さんも、干支の虎のように飛躍する年になることを期待しています。

ところで、次の絵は、なんと読みますか。(下のような絵を見せて、子供たちに問いました。)



「トライ」と読みます。「トライ」はどんな意味ですか。挑戦するという意味です。朝寒くて、なかなかふとんから出られない人は自分で時間を決めて起きて学校に行くでもいいし、給食を残さず食べるでもいいです。大切なことは、自分で決めた目標に向かって、達成できるように努力を続けることです。皆さんの挑戦したいことは何ですか。皆さんの挑戦に期待しています。

昨年12月に学校評価を実施しました。「児童は、めあてに向かって努力することが多かった」という項目について、児童89% (86%)、保護者90% (83%)の方から、プラスの評価をいただきました。(カッコ内はH3. 7月時の調査)「中学生になるので、学習について行けるように、今の勉強を頑張りたい。」「毎月15冊以上の本を読む。」等の目標を子供たちが立てていると聞き、うれしくなりました。子供たちを励ましていきたいと思います。

また、「児童は、学校に来ることを楽しみにしている」という項目は、児童93% (91%)、保護者95% (95%)の方がプラス評価という結果でした。どの子供も、楽しい学校生活を送ることができるよう、全教職員で親身にかかわり、子供の良さや頑張りを認め励ましていきます。

「児童は仲間の良さを見つけ認めることができた」という項目は、児童95% (92%)、保護者91% (89%)の方がプラス評価でした。これからも、子供の居場所をつくる仲間づくりを進めていきます。

「学校は安心安全な学校づくりを推進している」という項目は、保護者97% (96%)の方がプラス評価でした。コロナ禍ではありますが、感染症対策をしながら、教育活動を行うことができました。今年も、急にコロナが終息するとは考えにくいですが、学校にかかわっているすべての皆さんに、ご協力をいただきながらやっていくしかない状況です。

「今日、学校でどんなことがあるのだろうとわくわくしながら登校し、学校でいきいきと活動し、今日も楽しかったとにこにこしながら下校する。」

そんな学校をめざしていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

これまでの各種表彰者

- 6-2 田中レオナさん（しずおか市町対抗駅伝）町の部区間賞
1-3 渡邊未来さん（席書コンクール）最優秀賞
6-3 川口明奈さん（席書コンクール）最優秀賞
3-3 長澤旺佑さん（「小さな親切」作文コンクール）銀賞
2-3 原戸智久さん（歯・口の健康に関する図画ポスターコンクール）優秀賞
4-2 浅田理音さん（環境美化啓発ポスター展）町長賞



【最優秀賞の渡邊未来さん】

保護者面談（希望制）・校内作品展を実施 ～ご来校ありがとうございました～

12月14日（火）～17日（金）に保護者面談（希望制）・校内作品展を行いました。

担任が学級の児童と話をし、各自の悩み・想い・願い等を共感的に受け止め、過ごしやすい環境を整えることをねらいとした「あのねタイム（教育相談）」を10月下旬に実施していますが、ここで児童から出た話についても、学校での様子を共有し、児童がよりよい生活が送れるようにお家の方へお伝えしています。

お話しすることで、家庭と学校が協力してお子さんに関わっていくことの大切さを感じました。

2月・3月の予定

2月	3月
2日（水） 函中・西小入学説明会 10日（木） 1年生ランド（新1年招待） 22日（火） 参観日・懇談会（実施の予定）	2日（水） 6年生を送る会 10日（木） 卒業式総練習 5 6年生は弁当持参 17日（木） 卒業式前日準備 5年生は弁当持参 18日（金） 卒業証書授与式（来賓なし）・修了式 30日（月） 離任式（未定）

～ 後期学校評価へのコメント（質問）へ応えて ～~~~~~

○「通級指導教室」・「4組」とは・・・ どちらも近年、全国の学校に新設・設置が広まっており、

函南町の小学校では、函南小・東小・西小に設置されています。なお、丹那小・桑村小には「サテライト」として担当教員が出向く形です。西小も昨年度までは「サテライト」でした。

① 「通級指導教室」とは・・・「新しい学習環境システム」

学校生活の中で、対人関係・コミュニケーション、特定の学習のみに困り感がある児童に対して、困り感の改善・克服を目的に、通常学級に在籍しながら、その子の困っていることに寄り添った指導を受けることができる教室。週に1時間程度、通常学級の授業を抜けて学習します。

基本は1対1の個別対応。専門の教員が対応します。

② 「4組」とは・・・「新しい学習環境システム」

生活上の困難から学習にも困難を生じ困り感のある児童（生徒）に対し、困難の改善・克服を目的とした内容を取り入れながら、各教科等の学習内容は当該学年と同じ教育課程で学習する教室。

1学級の人数が少ないため（8名以下）、落ち着いた環境で学習できます。

本人や保護者の要望により、当該児童（生徒）が所属する学年の通常学級の授業に参加（交流）可能。

「交流」は、希望の教科や行事などで、ほぼ年間を通して通常学級の子供と共に授業を行い活動します。交流する教科等や行事は、本人・保護者と相談して決めます。

「通級指導教室」及び「4組」は、お子さんが「落ち着いて学習できる環境」を提供します。

保護者のみなさんが子供時代にはなかった「新しい学習環境システム」です。